

貸借

0006

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

紙 郵 案 起

大正十二年 四月十三日起案 起案者 捺印

四月十七日發付 發付者 捺印

檢付後起 案者捺印

出納紙印

主務 建築局長

局員

大臣 院

副官

次官 參事官

經理局長

第二課長

軍務局長

第一課長

佐鎮長官へ

大正十二年 四月十七日 大臣

47
佐鎮第三六號ノ二ノ一。朝鮮總督府土木
部長協議元永興防備隊敷地ノ一部轉

號番

官房第三二〇三

軍令	水路	臨建	教育	造兵	技本	法務	經理	醫務	機關	艦政	人事	軍務	官房	局部	受月日	發月日

0007

貸負承認ノ件認許ス

是處ニ依録者深長ニ照會アリタル

本件ノ如キ承認事項リ依録ニ委任セラルル事ハ

依録ノ回答未發布ニ付本件ハ物ニ上申認許ノ

手續ヲ經ルニトラス

和

(報文社納)



0008

建築局

佐鎮第三六〇號ノ三ノ一。

大正十二年四月四日

佐世保鎮守府司令長官 枋内曾次郎

海軍大臣男爵 加藤友三郎殿

元永興防備隊敷地一部轉貸ノ件

別紙寫ノ通朝鮮總督府土木部長ヨ

リ元永興防備隊敷地一部轉貸ノ件

協議ニ接シ候間調査ノ遂ケ候處右ハ

客年十二月元永興防備隊敷地及建物

工作物等朝鮮總督府ニ使用兼認

條件第一ノ項ニ依リ協議ヲ受ケル

事ニ有之由府ニ於テハ別ニ支障ナキ見

上ニ付海軍ニ於テ必要ノ際ハ何時ニテモ

三三〇一

三三〇一

三三〇一

三三〇一



0009

無償ニテ假設物撤去原形ニ復シ返
地セシムルキ候件一ツ附シ奉
認致度
浪條御認許相成度
右申ス

別紙四葉番面ニ葉添

(返)

0010

土第一二七號

大正十二年三月二十六日

朝鮮總督府土木部長 原 靜 雄

佐世保海軍建築部長山内彌次郎殿

元永興防備隊敷地一部轉貸ノ件

元永興防備隊敷地ノ内一部貸付ノ件ニ關シ別紙ノ通出願有之調 査スルニ
使用ノ目的其ノ他支障無之モノト被認ルヲ以テ許可致度候條大正十一年
十二月二十八日官房第二、九六一號ノ二使用承認條件第十項ニ依リ及御
協議候也

追テ本件ハ大正十一年十二月一日土第二八四號照會ニ對シ本年三月三
日佐建第四一七號御回答ノ分ニ該當スルモノニ有之候條左様御了知相
成度申添候也

佐建四一七号ノ

海軍

0011

水興灣海軍用地土砂採取並ニ使用願

一、採取地ノ位置 威鏡南岬水興郡鎮海坪面猪島里小猪島

一、採取地ノ面積 九百坪 外ニ交通及運搬路九坪 此貸付料年額貳拾錢

一、採取セントスル見込量 壹ケ年貳拾立坪

一、土砂拂下價額 壹立坪ニ付キ拾錢也 每年四月ヨリ十一月迄テ一日人夫五名宛ヲ以テ採

一、採取方法概要 取セシメ全面積ニ於テ採サ平均一尺ニ採取シ水溜

一、採取地及附近狀況 ノ箇所出來サル様鋤取可シ 別紙圖面ノ通り

一、採取期間及土地使用期間 五ケ年

明治貳拾八年以來牡蠣養殖經營能有候處牡蠣稚貝附着材料（瓦及礫）採出
ノ類）トシテ採取シ向土地使用ノ目的ハ採取ノ跡ヘ工場及空武基ヲ築造
ノ爲メ五拾坪使用仕度尤モ該地御必用ノ場合ハ築造物取毀テ可申候間特
別ノ御詮議ヲ以テ御許可被成取度別紙圖面及仕様書相添此段奉願候

大正拾年拾月貳日

威鏡南道元山府本町四丁目四番地

合資會社 横山商店 代表社員

横山 善太郎

朝鮮總督 男爵 齋藤 實 殿

海軍大臣 男爵 加藤 友三郎 殿

0013

瓦葺造上場設計仕様書

一、建築場所 水興郡鎮坪面猪島坐

一、新築木造平家建家根並飾耳キ

一、桁行キ五間梁間參間 壹俵

一、此建坪拾五坪

一、新築費六百圓也

一、同軒高建築地盤ヨリ軒桁天起デ七尺トス屋根勾配五寸トシ柱ハ四寸

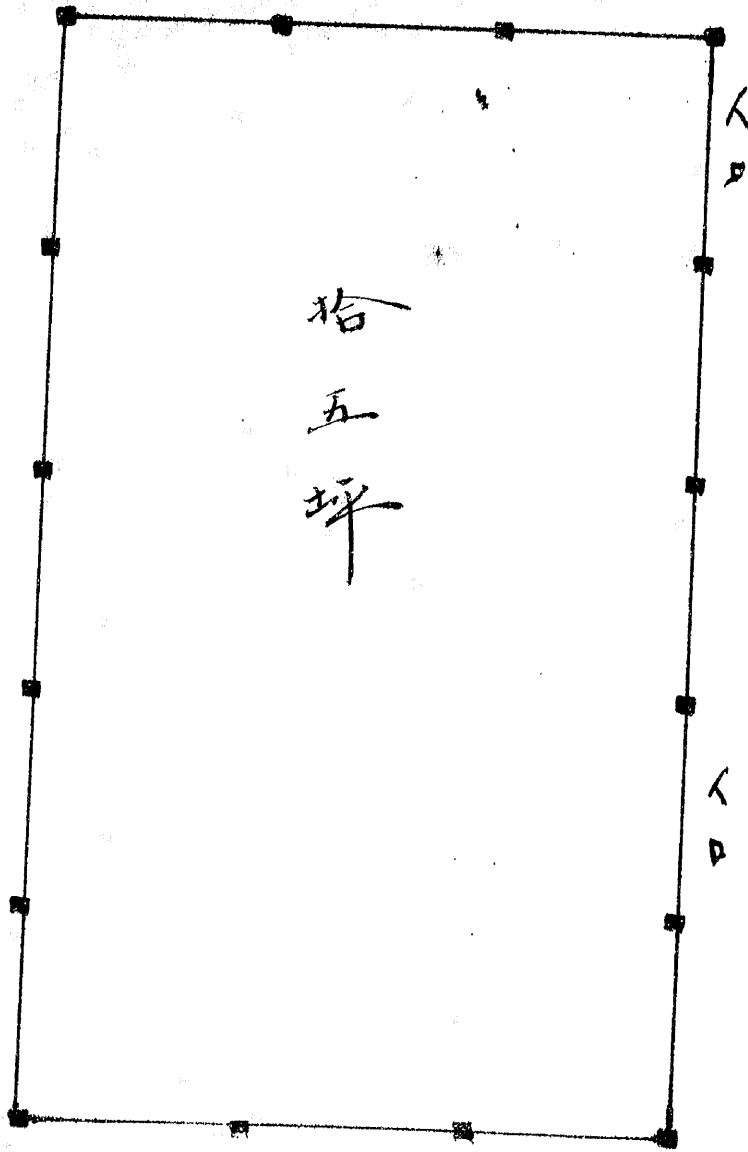
角軒桁四寸角繼手ハ台持込柱脚メニ取シ梁間ハ一間毎ニ置キ波シ束穴同夕六尺

間母屋組手下ニ束建固メは屋ハ繼手兼繼トシ右何レモ切斷物角或ハ

松丸太使用ノ事

一、柱下ハ壺堀ヲナシ築石打込ミ大端ヲ以テ搦キ細メ柱ハ埋メ込ミノ事

以上略

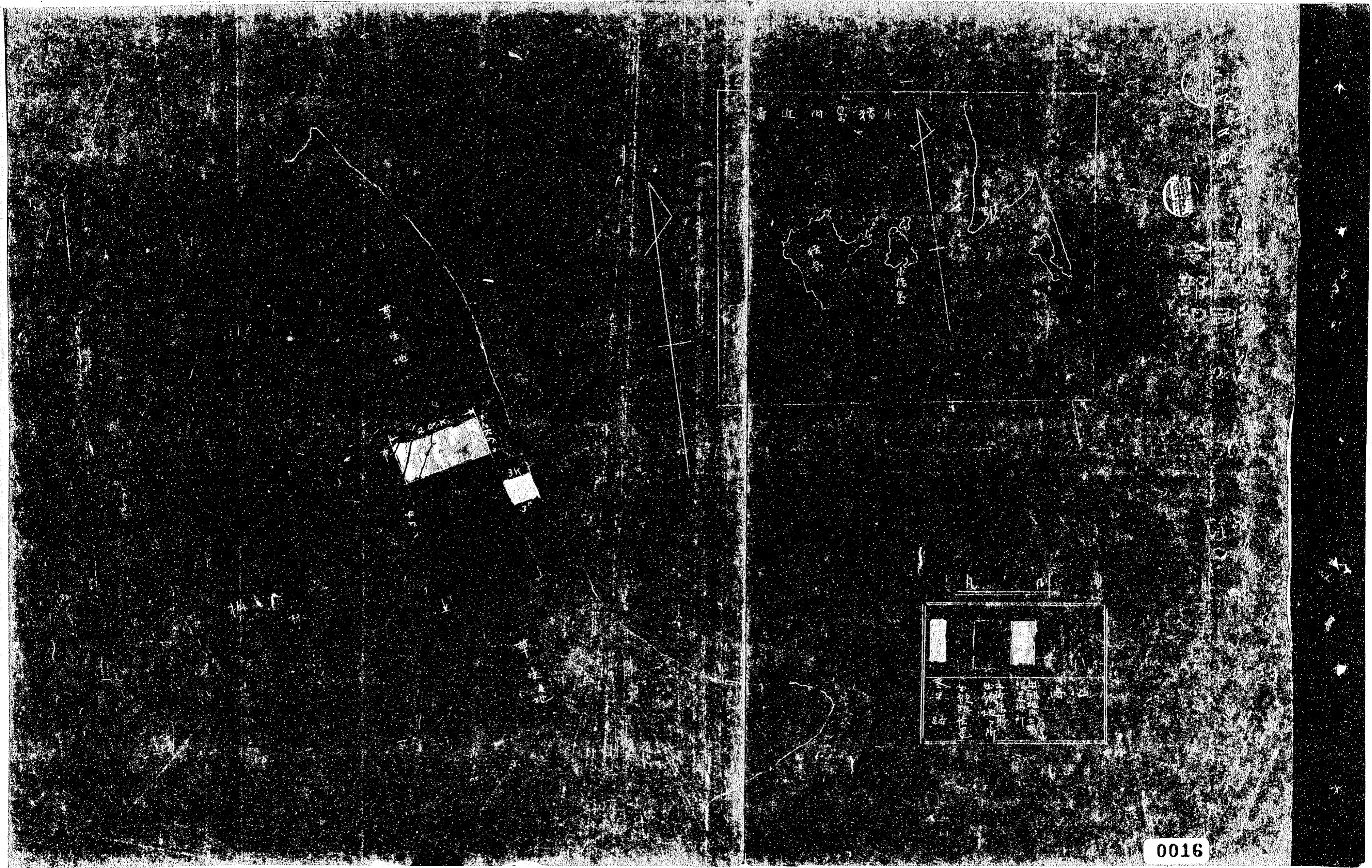


0015

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>



0016

0017

佐世保海軍陸奥部
大正12年3月29日
圖面番号397
記事

起案部紙

大正十一年八月廿三日起案

起案者 陸印

八月二十九日發付

發付班 陸印

發付後起 陸印

陸印

陸印

主務建築局長



局員



大臣



副官



次官



參事官



經理局長



第二課長



軍務局長



第一課長



局員



軍令	水路	臨建	教育	造兵	技本	法務	經理	醫務	機關	艦政	人事	軍務	官房	局部
														受月再發月日

12.8.25 陸印 接收

0018

號番

大正十一年八月廿五日
 吳鎮長官へ
 海兵團衛兵詰所
 借入ノ件認許ス

二九二二

陸印

二一〇二一五

大正五年八月十八日

吳鎮守府司令長官 鈴木貫太郎

海軍大臣 財部彪殿

局員

雷海兵團衛兵詰所敷地トテ別紙契約書案
一通土地借入度候條御認許相成度

右申上

(別紙契約書案一通、並ニ位置圖、實測圖各三葉添付)

終

官房第三二一號

海

軍

案 12.8.20 接

0020

・ 土地使用貸借契約書案

吳海軍建築部長弘中儀一(以下甲ト称ス)ハ左記土地ノ使用貸借ニ付所
有者吳朝日株式會社(以下乙ト称ス)ト契約スルコト左ノ如シ
所在地 吳市朝日町五拾六番地

一、定地 參拾九坪六九壹

第一條 使用ノ目的ハ吳海兵團衛兵詰所建設用敷地トス

第二條 使用期間ハ契約締結ノ日ヨリ使用目的ヲ終ル迄トス

第三條 本貸借ハ無償トス

第四條 本土地ノ租稅其他ノ諸費ハ乙ニ於テ支辨スルモノトス

第五條 甲ハ使用目的ヲ終リタルトキハ原形ニ復シ返地スルモノトス

第六條 乙ハ本土地ヲ讓與賣渡ノ為メ所有權ヲ移轉シタルトキ

ハ讓受人買受人ニ於テ本契約ヲ継承セシムルハキ義務アルモノトス
前項ノ場合ハ連署ヲ以テ其事由及年月日ヲ連ニ甲ニ通知スルモノトス

右契約ヲ證スル為メ本書ニ通ヲ作リ各自署名捺印シ各其
一通ヲ保有スルモノナリ

大正拾貳年八月六日

吳海軍建築部長 弘中儀一

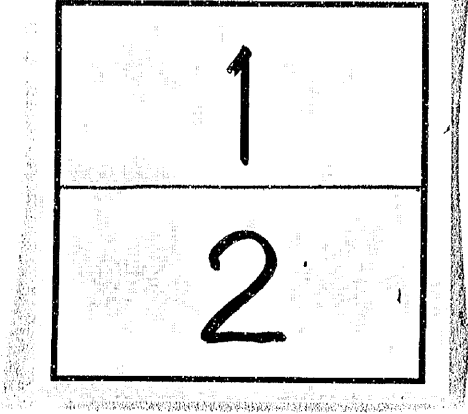
吳市胡町六拾貳番地

土地所有者 吳朝日株式會社

取締役社長 勝田登一

0022

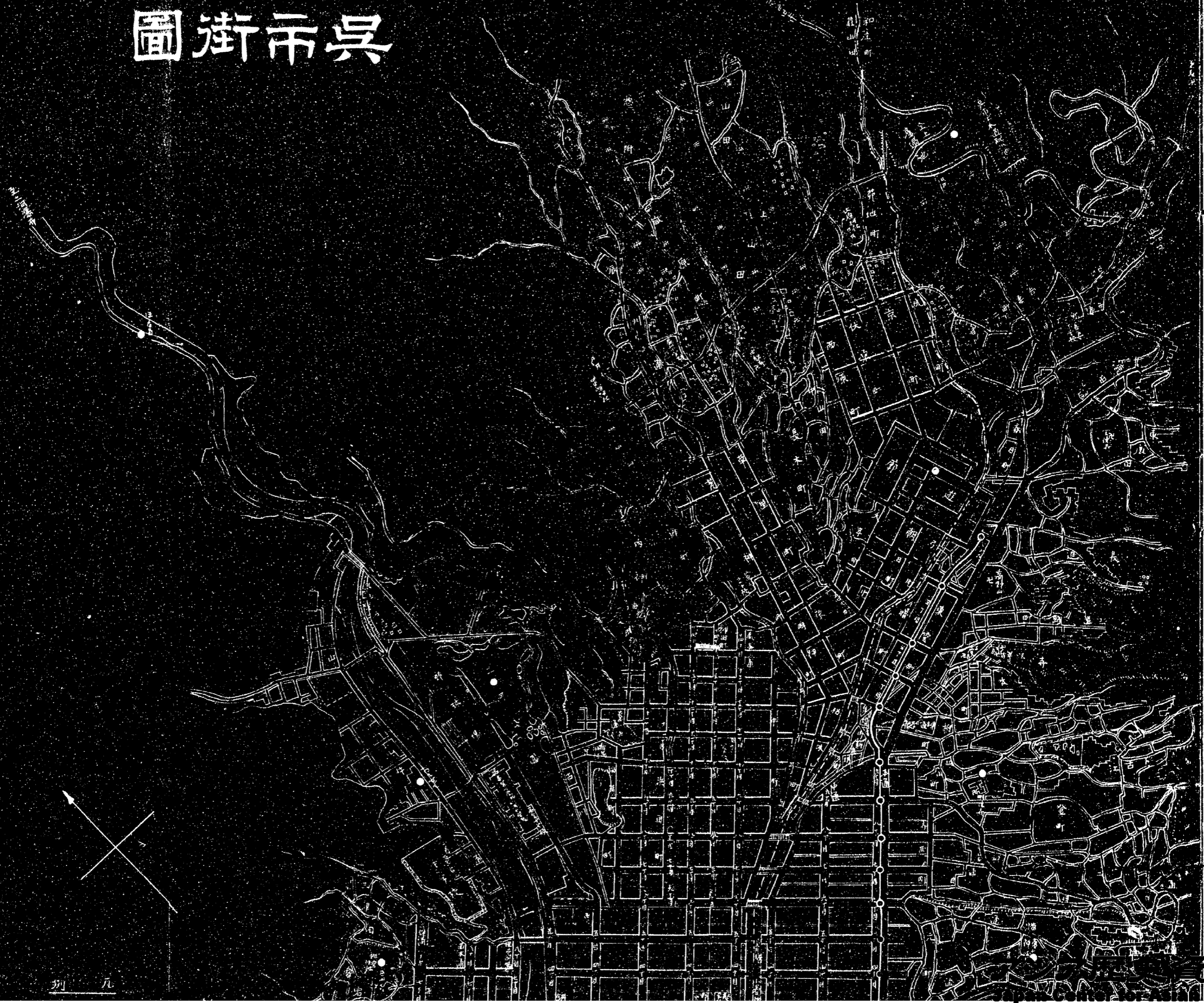
分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0023

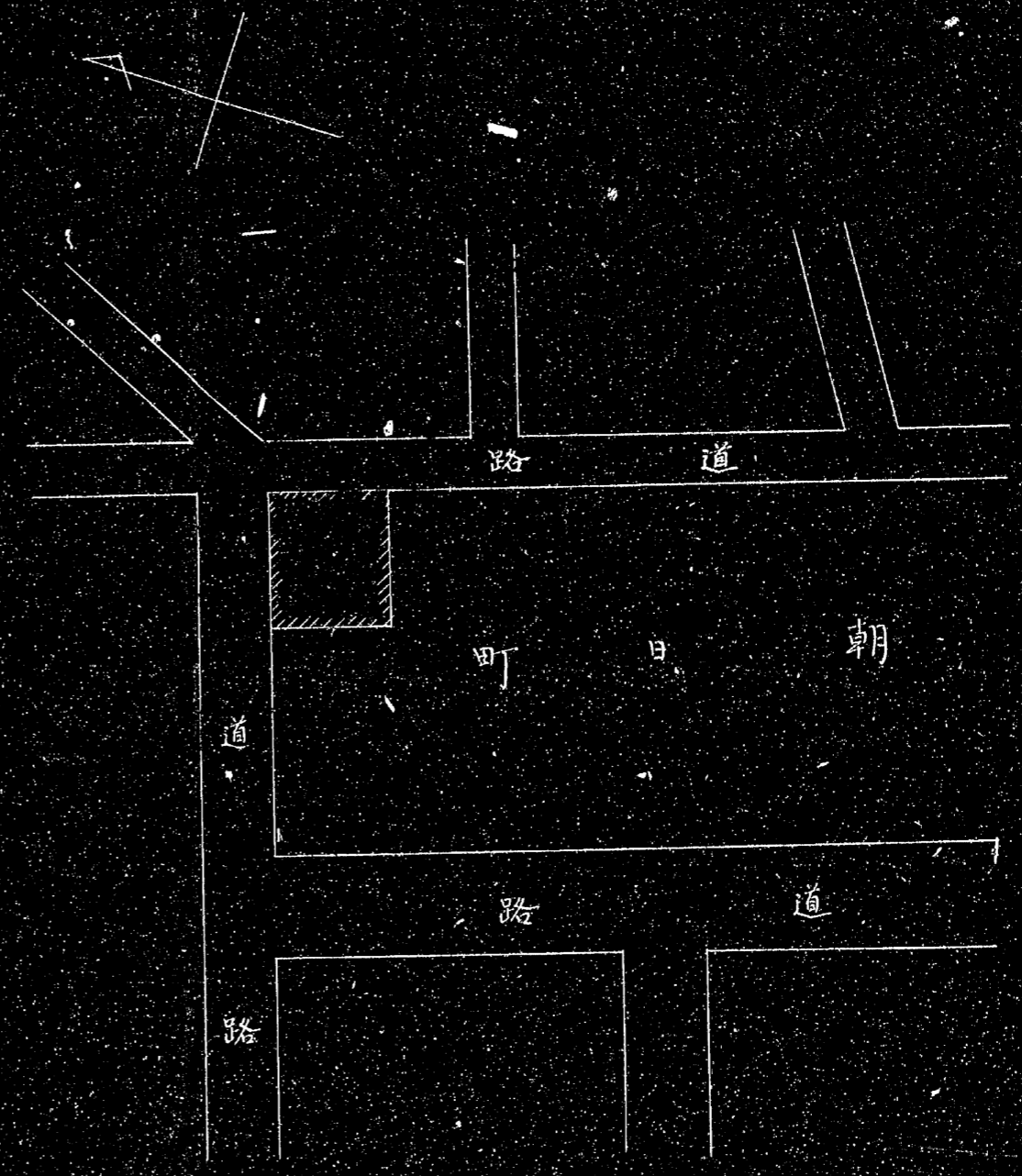
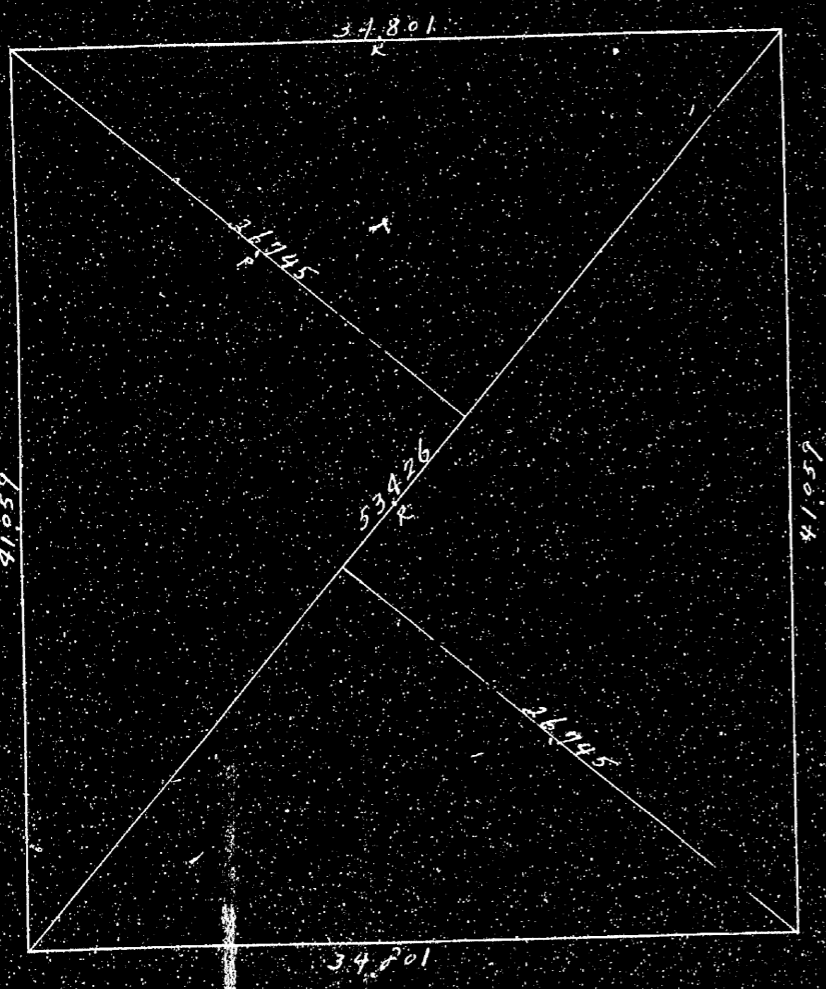
0024

吳市街圖



凡 列





0025